

報道機関各位

熊本大学

**ハルツーム大学薬学部（スーダン共和国）と熊本大学薬学部が
国際連携のために学部間交流協定を締結しました**

平成28年3月2日、熊本大学薬学部はハルツーム大学薬学部（アフリカ、スーダン共和国）と学部間学術・学生交流協定を締結しました。

ハルツーム大学は100年以上の歴史を誇る名実ともにスーダンでナンバー1の国立大学であり、高度な専門家育成の中心的な役割を担っています。熊本大学薬学部は薬用植物学分野でのスーダンの研究者交流やNPO法人ロシナンテス（代表：川原尚行医師）とのエコファーマ教育に関する国際連携など密度の濃い交流が行われてきました。

ハルツーム大学薬学部の創立50周年の記念事業の一環として執り行われた調印式では、甲斐広文薬学部長とハルツーム大学薬学部長（ハルツーム大学学長出席のもと）との間で、部局間交流協定書のサインと固い握手が交わされました。調印式には、在スーダン日本大使館の伊藤特命全権大使、JICA職員、川原医師（ロシナンテス）も出席され、今回の協定締結で、ハルツーム大学薬学部内にジョイント研究室が設置されることになり、この拠点を活用した交流が日本全体に広がり、新たな分野での交流への発展も期待されます。スーダンは、植物の起源である在来種や薬用植物の宝庫であることから、熊本大学薬学部附属 薬用資源エコフロンティアセンター（渡邊高志センター長）との密な連携により、発展途上国に適した医療、健康増進のために貢献していくことになっています。さらに、スーダンからの優秀な留学生を受け入れ、スーダンに熊本大学薬学部から研究員を派遣するなど、人材育成にも貢献する予定です。

については、熊本大学薬学部の国際交流の取り組みについて、ご紹介したいので取材方よろしくお願ひします。

【本件に関するお問い合わせ先】

熊本大学薬学部

薬学部長 甲斐広文

TEL:096-371-4105

E-mail:hiroakai@gpo.kumamoto-u.ac.jp